

文化財講座

仏像の中をのぞいてみよう！

【日時】 令和4年5月28日(土) 午後1時30分～

【会場】 京都府立丹後郷土資料館第1研修室

【定員】 30名
※当日午前11時30分から先着順に整理券を配布

【講師】 京都府教育庁指導部文化財保護課
桑原 正明 氏

【内容】 近年の調査により、大谷寺(宮津市)の本尊である阿弥陀如来坐像の像内から銘文が発見され、智恩寺多宝塔の本尊である大日如来像と同じ作者であることなど、多くの新発見がありました。本講座では、銘文に記されたことを手がかりに、雪舟が「天橋立図」を描いた頃の歴史について紐解きます。

【その他】 新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施しますが、感染状況により事業が中止または内容変更となる場合がございます。

お問い合わせ

ふるさとミュージアム丹後
(京都府立丹後郷土資料館)

〒629-2234

京都府宮津市字国分小字天王山611-1

TEL 0772-27-0230 FAX 0772-27-0020

HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-m/>

